

# 船坂新聞

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/nishinomiya-funasaka/>

2012.04.14 第43号

発行:船坂新聞俱楽部

問い合わせメールアドレス [funasaka.moriagetai@gmail.com](mailto:funasaka.moriagetai@gmail.com)

## ビエンナーレ2012

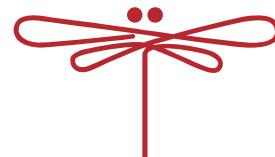
第1回推進委員会を4月29日(日)に開催

今年1月から役員会を毎月開いて準備をすすめましたが、いよいよ4月29日に第1回推進委員会全体会を開催し、ビエンナーレ2012の基本的な計画を策定します。

今年のビエンナーレは、桂山荘を会場に加えたり、ドイツ・スイス・中国など海外作家の参加が予定されるなど、2010年以上に充実したものを目指します。また、加工品・野菜販売など船坂地域への経済的還元や趣味の作家展などにも取組む予定です。今年もビエンナーレを盛り上げ、「地域活性化のきっかけをつくるイベント」として、さらに地域の発展に寄与しましょう。

新しい推進委員さんの参加も歓迎します。ぜひ、第1回推進委員会にご出席ください。

第1回推進委員会  
とき 4月29日(日)午後3時~5時  
ところ 船坂コミュニティルーム(旧ランチルーム)  
内容 ビエンナーレ2012の企画書その他の検討



(船坂里山芸術祭推進委員会)

## 船坂の古民具 もつとないですか?

## 学校跡施設検討委員会

船坂自治会が、旧校舎の一角(理科室・校長室あたり)に「船坂郷土資料館」を作る計画のため、古民具・古写真・古文書についてアンケートを行ったところ、20軒近くの皆様から「ある」「あるかもしれない」との回答がありました。

早速、この回答内容にもとづいて、仮称:資料館開設準備委員会で各ご家庭を訪問して古民具など貴重な資料の一覧作りに動き始めています。

「船坂郷土資料館」は、西宮市が平成25年度からの旧校舎本格的利用の一環として整備する計画です。仮称:資料館開設準備委員会では、西宮市に対して、次世代に引き継がれる立派な「船坂郷土資料館」として整備するよう要望を続けています。集まった多くの資料一覧をもとに西宮市に展示計画(展示品選択)と整備工事をしてもらった上で、広く一般に公開してもらう予定です。

なお、仮称:資料館開設準備委員会は次のメンバーで構成されています。

「もっとあるよ」というご家庭があれば、ご連絡をお待ちします。資料一覧に追加させていただきます。

委員長 坂田芳郎、事務局 中西二郎

委員 酒井博司、宮里 清、西口英二、野口 進、池田壱和

(学校跡施設検討委員会)

 株式会社 加登

078-904-3843

TEL 078-904-3843 西宮市山口町船坂7-10-4

難石のことならお任せください



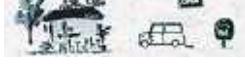
古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280

Tel:078-903-5314 Fax:078-903-5319

<http://www.kozai-donya.com>

PENNY LANE  
Light Weight Classic Cars & Cafe



ガレージ&カフェ ペニーレーン

〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206

TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340

<http://www.penny-lane.jp/>



## 船坂コミュニティーからのお知らせ

### 事務室カウンター、屋外調理場が完成

西宮市による2つの工事が完成しました。

1つは、事務室廊下側のカウンター設置です。カウンターが出来ましたので、利用者の皆様が当番の人にお声をかけやすくなりました。

もう1つは、旧ランチルームの北側に屋外用流し台(屋根付)が新設されました。これは25年度からの本格利用に備えて、運動場でキャンプをして自然体験する時の調理スペースとして整備されたものです。地域の皆様も利用できますので有効に活用してください。

### 草刈ボランティア(有償)を募集!

管理運営委員会では、平成24年度も西宮市から施設管理委託を受けますが、草刈業務が新たに加わることとなりました。そこで、春一秋にかけて2-3回の草刈・剪定を地域ボランティアとしてやっていただけの方を数名募集します。草刈機持参で有償ボランティアをやっていただける方は、4月29日(日)までに管理運営委員会までご連絡下さい。

申し込まれた皆様には、5月上旬に集まっています。経費・回数・範囲などを協議した上で草刈・剪定を実施していただく計画です。(管理運営委員会事務局電話 904-1971:水金土日のみ)

### 4～5月のランチカフェ

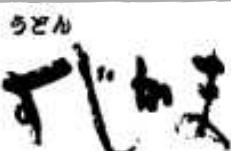
4～5月も第2・4日曜日にランチを行います。ふるってご参加ください。なお、送迎をご希望の方は当日の朝お電話いただければ車による送迎サービスもおこなうこととなりましたので、ご利用下さい。

4月22日(日) 午後0時:船坂そばランチ  
1時すぎ:映画「Always 3丁目の夕日」  
5月13日(日) 午後0時:ランチ  
1時30分:うたごえカフェ  
5月27日(日) 午後0時:船坂そばランチ  
1時過ぎ:映画「Always 続3丁目の夕日」

美味しい手打ち蕎麦



うたごえカフェの様子



651-1423 西宮市山口町船坂字北山  
コイツカ2178-23 TEL: 078-904-2661  
◆パートさん募集中◆

5月12日(土) PM 6:00～  
ピアノとチェロ、バイオリンコンサート  
¥3,500



西宮市山口町船坂1648  
Tel: 078-903-1172

創業昭和八年  
**北福豊店**  
西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660

## 大変だ！バンソウコウが吹き飛んだ！

4月3日、台風並みの強風が日本全国をなめるように吹き荒れました。船坂でも、樹木の枝が折れて飛び散り、下田の信号機が消えたりしましたが、幸い大きな怪我人などはなかったようです。

ところが、一つ、大変な被害が発生しました。

一昨年のビエンナーレ2010で有名だった茅葺屋根のバンソウコウが、あの強風で木枠ごと吹き飛んだのです。吹き飛んだバンソウコウは神社前の道路をふさいだため、あの強風と雨の中、かけつけた明木さんや作家の西村さんたちの手で片付けられました。

屋根にはポツカリと大きな穴が開き、室内は水浸しました。「このままでは、朽ちていくばかり。周囲にお住まいの皆さんにもご迷惑をおかけするばかりだ。」と、借主の明木さん・河原さんは腐心しておられます。

皆さん、力を合わせて復旧を手伝いませんか！

お二人の計画によると、早急に屋根の雨漏り対策工事をしたいとのことです。以下、両名から船坂地域の皆さまへのメッセージです。

船坂の皆さま、お二人の呼びかけに応えて、屋根の仮補修に協力しませんか。（新聞編集部）



屋根の穴



屋根の穴



剥がれた屋根

船坂の4軒の茅葺古民家は阪神間でも貴重な存在です。その内3軒の家屋は、西宮市から“都市景観形成建築物”的指定をしていただいている古民家です。

今回の強風でバンソウコウが剥がれ、周辺にお住まいの皆さんに大変ご迷惑をおかけしたことを申し訳なく思っております。深くお詫び申し上げます。

お借りしている住宅ではありますが、このまま放っておけませんので、当面緊急な工事として、茅葺屋根の仮補修工事を行って、本格的に修復できるまで持たせたいと思います。工法は今検討中です。

船坂のみなさん、とりあえずの屋根の仮補修に皆さんのお力を貸しいただけませんか。特に男性の皆さんのご協力があれば大変助かります。女性の皆さんにもご協力いただきたい作業は沢山あります。

地域の皆さんのお力もお借りしながら、船坂の貴重な歴史的建築物をなんとか残していきたいと願っておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

仮補修工事はゴールデンウィーク頃に行いたいと思っています。ご協力いただける方は、新聞編集長：池田さん（090-7496-4993）までご連絡を。（明木、河原）

### 強風でこんな被害も

- ・アリスの庭の大きなパーゴラ屋根と一畳茶屋が倒壊大破。
- ・横風を受けた物資輸送トラックが下田の信号機に激突。横の山崎邸に車の破片が。信号機が故障。

## 入学おめでとう!!

平成24年4月、船坂地域の子どもたちが、山口小学校に8名入学いたします。

桜が咲いたら一年生♪新しい環境でドキドキ、わくわくしていることと思います！たくさんのお友達に出会い、たくさんの経験をし、楽しく元気いっぱいに学校生活を送ってくださいね♪皆さんのが健康にすくすくと成長されることを心より祈っております。ご入学おめでとうございます！

斎藤掌、中村志優人、山真幸、善照学園5名 計8名

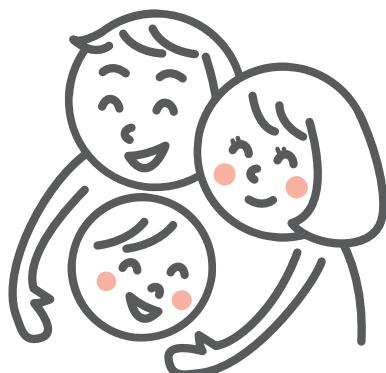
## はじめまして

### ○横山仲之、直子(旧姓有原)さん

私(直子)は、小学5年生～高校卒業まで船坂で過ごし、「結婚して子どもが生まれたら船坂で住む」と決めていました。この4月に念願叶い、大阪から引っ越してまいりました。

3月11日に待望の男の子(莉夢[りむ])も誕生し、船坂の若い衆に仲間入りです。親子3人よろしくお願ひします。

新居(船坂橋の西側)は、ペンションを併設しております。船坂の大自然ができるだけ多くの方にふれて頂きたく思います。ご期待ください。



### ○竹中勝稔、由子さん

3月末に、西宮浜からイエローハウス(糀窯の隣。黄色い壁の家。)に引っ越してきました。船坂の友人の紹介で家を見つけたんですが、自然が一杯残っている船坂は、子どもを育てるのにいい環境なのでとても気に入っています。

家族は、妻と3人の子ども(4年生、5歳、4歳)です。近くの子どもさんや船坂のみなさん、どうぞ仲良くお願いします。

## 船坂民話再掘(4)『清水谷古道夜話』

与志朗

今は亡き古老から聞いた話です。古老がまだ子供であった頃、夜になると、おじいさんが煙管の雁首でいろいろ話を叩きながら、色々な昔の話をしてくれたそうです。

『西宮へ越える船坂峠の八合目位に清水の涌く水飲み場があつてな。船坂側は「清水谷」西宮側は「こぐら」と呼んでおったんじや。旅人はそこで一休みするのが常であったんじや。近くにな、いたずらきつねがおってな、旅人によくいたずらをしたということじや。

ある時、村人が西宮へ行って魚の干物を買っての帰り、一休みしていたら、ゴロゴロというて上から大きな石が転がってくるような大きな音がする。おかしいなと思うのだがゴロゴロという音は止まない、待っていても何にも起こらない。そこで、魚の干物を一匹放ってやって、「悪さをしなよ、ここに一匹おいとくさかい悪さをするなよ」といたらゴロゴロ、ゴロゴロが止まったとよ』。

次の晩、

『昔、「まったくけもち」といってな、"よせや"が各家でとれたまったくけをまとめて西宮へ売りに行っていたんだよ。ある時、いつものように一休みしてから、そのまったくけ籠を背負って上へあがりかけたら、オーオーイと下から呼ぶ声がする。上の辻迄行って待とうと思い、こちらもオーオーイと言ひながら登つていった。上の辻に上がって待っていても来ない。オーオー早よう上がって來いといつても声がしない。しばらくすると、前の山でゴウーと火が燃える気配がする。そこで煙草を吸いながら、「何もやるものがない、背負っているのはまったくけやぞ、欲しくもなかろう」というとザワザワと音がして、全く静かになったそうな。まったくけならどこにでも生えておるのじやからの。

雨の降る夜更けは、

『西宮の十日戎を参拝しての帰りのことじやつた。大きな塩ざけをかついで帰る途中、きれいな娘と一緒にになった。水飲み場で一休みをし、その娘とさよならをした。サーテと塩ざけを持ち上げてみると軽い。アレッと見てみると包んであった藁しかない。狐が娘に化けて取ったのではないかということになった。それからこの水飲み場で一休みすると、中味がなくなるという噂がたつようになつたんじやよ』。

欠けたお茶碗でお茶を飲みながら、

『こんな話もあるだよ。水飲み場で弁当を食べ、水を飲むと腹が一杯になっている筈なのに、腹が減って動けなくなったり、腰をくくりつけられたようになって立てなくなったりするんじや。ある人が、疲れがでて、いねむりをしたら、夢をみた。夢の中でひどい傷を受けた侍が男の着物の裾をつかんでなにか食わせてくれ、助けてくれと頼む。男は助けて上げたいが食べてしまって何も残っていない。お氣の毒になあといつても侍の引く手はますます強くなる。男は恐ろしさのあまり大声をあげながら手足をばたばたさせて夢からさめた。男はあまりにも不思議な夢でしたので人に話さずにはおれんかった。この話を聞いた村人は「ひだる坊」がとりついたのだと言ったもんじや。

それはな、昔戦いに負けた侍が逃げてきたが、怪我もし、ひもじさもあったのじやろう、この辺で一步も進めなくなつたのじや。旅人に声をかけても誰一人助けてくれる者もなく、故郷で帰りを待ちわびている妻や子供に心を残しながら、息たえてしまったのじや。村人はねんごろに葬ってやったのじやが、やはり故郷が気掛かりとみえて、その靈が飯を食わしてくれといって峠を通る旅人に、時々食べ物を求めて、でてくるのじや。村人はこのたましいを「ひだる坊」とか



ひだりば」と呼び、そのたましいがとりついたということなんじや。

「ひだるい」とは、この地方の方言で「ひもじい空腹状態」を言うんじやよ。だから、全部食べないでちょっと残しておくんだ。もし、動けなくなつたら、三粒食べて残りは撒くとよいと言われ、必ず残しておったものだ。又峠で苦しんでいる旅人を見かけると弁当を分けてやったり、介抱をしてやったりしたもんじや。木の葉にご飯を盛り、小高いところにそっとおいたりもした。』

最近はおじいさんが、このような昔話を孫に話す団らんの場が減っているようです。

(挿絵:橋本綾香)

Kawahara Kobo



株式会社河原工房  
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1  
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587  
URL <http://www.omoikatachini.jp>  
e-mail [info@omoikatachini.jp](mailto:info@omoikatachini.jp)

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice  
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626  
TEL 078 (904) 2603

バースデーケーキをお宅までお届けします。  
(山口町内 無料配達いたします。)



西洋料理/船坂  
西宮市山口町船坂字北谷216番地  
Tel/Fax 078-903-1158  
<http://www.seiyoryori-funasaka.com/>  
HPに最新情報を掲載しています

## 船坂子ども会 送る会を行いました

3月18日(日)の午後、旧船坂小学校体育館で中学、小学校、幼稚園の卒業、卒園生を送る会をしました。

参加者は中学、小学生、幼稚園年長さんそれぞれ7人、21人、5人。

先ず6台の卓球台に分かれて打合いをしました。卓球は初めてという子どもも多く、初めはラケットが空を切る状況でしたが、慣れるに従いラリーが続く様になり歓声があちこちで上がりました。

休憩後ドッジボールもやりましたが、大きな子から小さな子まで一緒に楽しく遊びました。

最後に中学生2名、小学生6人、幼稚園児5名に卒業(園)記念品を贈り、皆で祝福しました。

地区と子どもをつなぐのが子ども会の役割の一つだと思いますが、今回地元の参加者が2名と少なく、子ども会の運営に危機を覚えています。(西口英二)



## 船坂公園で



ある日曜日に、子供たちを連れお散歩に出かけました。子供たちが船坂公園に行きたいと言うので、自転車に乗って公園へ！その後私たち以外に3家族も公園に集まり、船坂公園に子供が8人！

！！いつもは15分で飽きてしまう公園も今回は2時間いました。みんなが集まるとても楽しいと改めて実感した日でした。これからお外遊びが楽しくなる季節なので船坂公園にもっと遊具が増えればいいねーっと集まったママたちとお話ししていました。

(プライス 里佳)

## 編集者のつぶやき

私は植物を育てることが苦手なのですが、今頃の季節になるとそういう事を忘れ、ついつい花やハーブの苗を買ってしまいます。先日ベランダのプランターを見ると去年植えたハーブが珍しく残っていて嬉しくなり、仲間を増やしました。毎年思うことだけど、可哀想な結果にならないよう目をかけて育ててあげようと思います。

って書いたからには頑張らねば(ーー) (亥角さくら)

春は自分の誕生日があるからでしょうか、ワクワクします。ところでこの「ワクワクする」という表現ですが私が6年間住んだデンマークでは、「お腹の中に蝶がいる」と表すんです！？文化が変われば表現もいろいろと違いますが言われてみたらそんな気がしませんか？

(岡田安紀子)

## Calender(4/14~5/13)

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
善照寺永代経 自治会定例会	善照寺永代経 船坂新聞編集委員会	船坂新聞編集委員会	陶芸クラブ	老人クラブ定例会			七五会総会	大ぶくら自治会総会	高麦ランチ・映画カフェ			老人クラブ総会	たんぽぽ読み聞かせ	船坂地域団体連絡会	たんぽぽ図書室解放								陶芸クラブ		自治会定例会	ベルグコンサート	ランチ・歌声カラオケ		



Kobako Vege  
こばこベジ

〒662-0978 西宮市産所町3-24  
OKKO陶芸工房2F  
TEL&FAX 0798-26-3618  
e-mail kobako.design831@gmail.com



セブン-イレブン  
西宮船坂店

〒651-1423 西宮市山口町船坂419  
電話 078(903)1090

Daddys Bakery



〒651-1423 西宮市山口町船坂90  
TEL : 078-907-3920